

宇治市長 あて

以下、
出展料（小間代）として200,000円、
電気工事費として40,000円、
展示品の配送料として2,000円
（いずれも消費税は含まない）
がかかった場合の例を記入しています。

所在地 宇治市●●●●
企業名 ■■■株式会社
代表者名 代表取締役 宇治 太郎
TEL 0774-●●-●●●●
(担当者 総務部 宇治 次郎)

展示会出展支援助成事業助成金交付申請書

下記のとおり事業を実施したいので、展示会出展支援助成事業助成金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて助成金の交付を申請します。

記

下の積算表より求めた「⑧交付申請助成金額」を記入してください。

1 交付申請助成金 金 121,000 円 …… ⑫

積算

区分	金額(円)	備考
① 今年度申請可能助成金	400,000	
② 今年度交付助成金	0	
③ 今回申請可能助成金	0	①-②
今回申請額の内訳		
④ 出展経費	240,000	
⑤ 移送経費	2,000	
⑥ 合計(助成対象経費)	242,000	④+⑤
⑦ ⑥×1/2	121,000	千円未満切捨て
⑧ 交付申請助成金	121,000	③・⑦のいずれか低い方の額

申請が初めての場合0を、今年度にすでに交付を受けている場合は交付金額を記入。

次頁「5 収支予算」、「支出の部」の「移送経費」を記入

次頁「5 収支予算」、「支出の部」の「移送経費」以外の合計金額を記入

2 展示会等の名称

●●●●●展示会

3 展示会等の概要

(1) 主催者 ●●●●●●展示会実行委員会
※●●●省等の後援を含む

公的機関の主催ではないが、後援等がある場合は記入必要

(2) 実施場所 京都府■●●センター

(3) 実施時期 ●●●年●●●月●●●日 ～ ●●●年●●●月▲▲日

(4) 参加歴 ◆◆年から

展示会出展に掛った経費を記入します。

4 出展する製品又は技術の名称及び概要

●●●●●、◆◆◆◆◆、▲▲▲▲▲等

出展料（小間代）200,000 円、
電気工事費として 40,000 円、
展示品の配送料として 2,000 円
(いずれも消費税は補助対象外です。)
以上の場合の記入例です。

5 収支予算

「市助成金」は前頁「1. 交付申請助成金」の金額を記入。
「自己資金」は「収入合計」の金額から「市助成金」を差し引いた金額を記入。

収 入			支 出 の 部		
科 目	予算額 (円)	備 考	科 目	予算額 (円)	備 考
市助成金	121,000		出展経費	200,000	小間代
自己資金	121,000		出展経費	40,000	電気工事費
その他	0		移送経費	2,000	展示品送料
計	242,000			242,000	

6 企業概要

「収入合計」と「支出合計」は同額になります。

設立年月日	○年○月○日	資 本 金	○○○万円
業 種	○○製造	従 業 員 数	常 雇 〇〇 人 臨 時 〇〇 人
本店所在地 ※ 別の場合のみ			

商業登記簿謄本から転記します。

7 添付資料

- (1) 展示会等のパンフレット等の開催を立証する書類
- (2) 出展する製品又は技術を紹介する資料
- (3) ①個人事業者・・・住民票（3ヶ月以内のもの 写し可）＝市民課で交付
開業届の写し、直近の確定申告書の写し
②法人・・・商業登記簿謄本（3ヶ月以内のもの 写し可）＝法務局で交付
- (4) ①市税に未納がないことを証する書類（申請日前の直近のもの 写し可 ※申請者同意の上、市が発行手続きしたのもも受付可とする）＝税務課で交付
②非課税等で課税されない場合は、そのことを証する書類（申請日前の直近のもの 写し可 ※申請者同意の上、市が発行手続きしたのもも受付可とする）＝税務課で交付